

新公立病院改革プラン 令和2年度実績報告（浜松市リハビリテーション病院）

1 地域医療構想を踏まえた役割の明確化について

（医療機能等指標に係る数値目標に対する実績）

医療機能等の指標	令和2年度 目標（A）	令和2年度 実績（B）	増減 B-A	達成率
手術件数	390件	339件	△51件	86.9%
紹介率	30.0%	34.7%	4.7ポイント	—
リハビリ件数	530,000件	556,559件	26,559件	105.0%
その他				
患者満足度	96.0%	96.1%	0.1ポイント	—

- 手術件数は、コロナの影響で、手術に繋がる外来患者数が減少した等の理由から目標値を下回った。
- 地域診療所との良好な関係が築けており、紹介率は目標値を上回ることができた。
- リハビリ件数は、患者一人当たりの提供数の増加を目標とし、セラピスト等職員数を増やし効果的なサービスを提供できたことで、計画から大幅な増加を達成することができた。
- 患者満足度については、安全で質の高い医療の提供に努め、高い評価を得ることができた。

2 経営の効率化について

（経営指標に係る数値目標に対する実績）

収支改善に係る指標	令和2年度 目標（A）	令和2年度 実績（B）	増減 B-A	達成率
経常収支比率	100.6%	101.3%	0.7ポイント	—
医業収支比率	90.2%	92.4%	2.2ポイント	—
経費削減に係る指標				
給与費対医業収益比率	77.0%	77.0%	0ポイント	—
材料費対医業収益比率	8.8%	8.4%	△0.4ポイント	—
収入確保に係る指標				
入院患者延べ数	76,650人	77,770人	1,120人	101.5%
入院診療単価	35,133円	39,124円	3,991円	111.4%
外来患者延べ数	43,740人	40,152人	△3,588人	91.8%
外来診療単価	7,510円	8,159円	649円	108.6%
病床利用率	93.3%	94.7%	1.4ポイント	—
経営の安定性に係る指標				
医師数	16人	16人	0人	100.0%
企業債残高（百万円）	4,951百万円	5,021百万円	70百万円	98.6%

- 収支改善に係る指標等については、安全で質の高い医療の提供を患者に行い、コロナ禍にあっても、効果的なベッドコントロールをすることで高い病床利用率を維持し、入院収益の増加等により医業収益を確保し、計画を達成することができた。
- 新型コロナウイルス感染症のまん延による診療控え等に伴う外来患者数の減少や、感染拡大防止対策コストの増加等の影響を受けたが、コストの一部について、国県の補助制度を活用し、経営面の影響をできる限り抑える取り組みを行った。
- 企業債残高は、新たな設備投資のため、計画値を上回った。

3 再編・ネットワーク化について

- 西部構想区域内では、特定機能病院及び地域医療支援病院における二次・三次救急医療体制等が整備され、各病院が連携し、それぞれの機能を有効に発揮している。

4 経営形態の見直しについて

- 指定管理者（聖隷福祉事業団）により、専門的かつ高度なりハビリテーションを提供できており、効率的な運営が行われていることから、引き続き指定管理者による運営を行っていく。